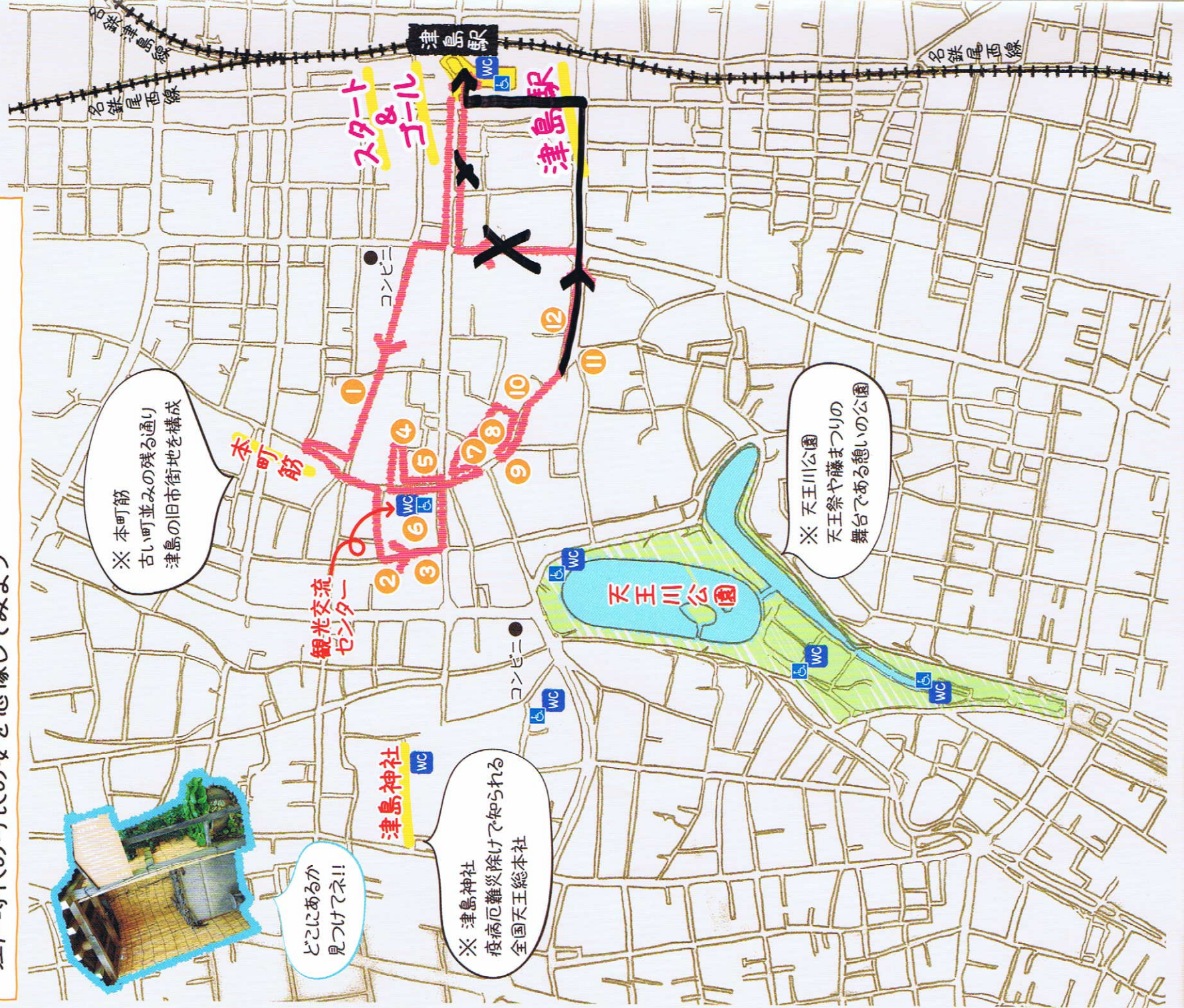




町衆の生活 津島の世間遺産

一度、津島を訪れた人にさらに隠れた歴史跡を知ってもらおうツアー
江戸時代の町民の姿を想像してみよう



※ 本町筋
古い町並みの残る通り
津島の旧市街地を構成

どこにあるか
見つけてネ!!

※ 津島神社
疫病厄難災除けで知られる
全国天王総本社

※ 天王川公園
天王祭や藤まつりの
舞台である憩いの公園



1 かくれたぬき

出所は「ナツノ」にしておきましょう。

2 昔ながらの小径

江戸時代は西側は天王川、この道は堤防でした。

3 三木屋

4 成信坊

津島で一番大きなお寺です。一向一揆のとき本願寺の教如の身がわりになったという言い伝えが...

5 上・下街道(本町筋)

上・下街道として、多くの旅人や商人たちが歩いた道です。上の方へ行くときと古屋。下の道へ行くときと佐屋です。

6 交流センター

以前は銀行だった建物。津島の歴史や行事についてよく分かる場所です。

7 茶の間つづら

喫茶店兼ギャラリー。毎月1日〜7日のみ開店。勅使門は格式が高く、庭も蔵も見ごたえ有り。お抹茶・ランチもどうぞ。

8 ここは蔵の道

小づちや扇の形の石垣を見つけてね。
縁起が良い石垣(つづらの裏です)

9 ちよと古風なお茶屋さん

津島は昔から茶道がさかんでした。

10 渡邊家の稚児門

この門は天王川祭りの時だけ使います。稚児さんは「神の子」としての役を果たします。

11 抹茶にかかせない菓子

津島名物の季節のおまんじゅうを食べてみてね。

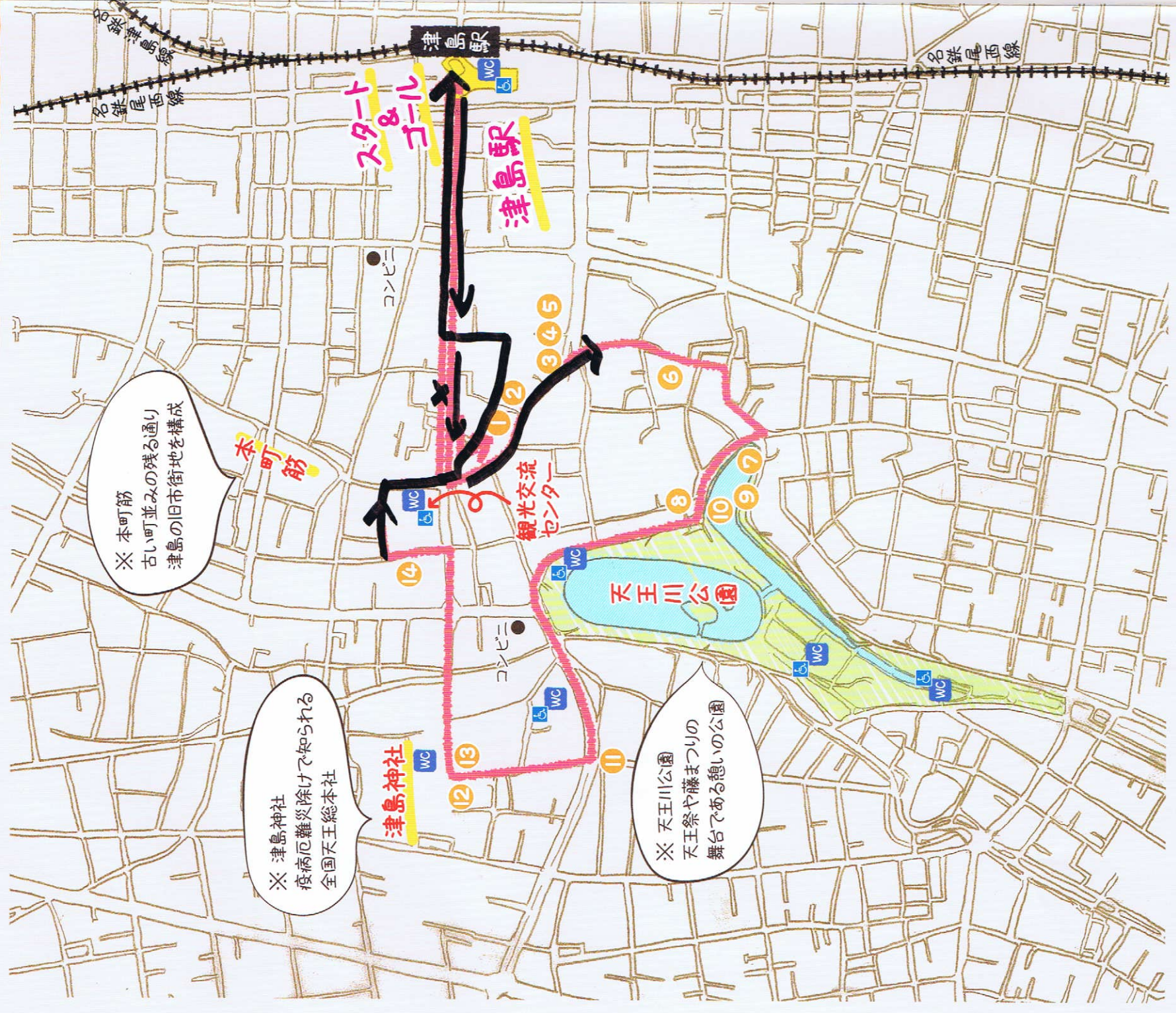
12 今市場(大橋家)の稚児門



コース 9

天王祭を支える町内とご祭神

天王祭に参加する町内と稚児行列の通り道を体感、ご祭神に参拝してみよう！



※ 本町筋
古い町並みの残る通り
津島の旧市街地を構成

※ 津島神社
疫病厄難災除けで知られる
全国天王総本社

※ 天王川公園
天王祭や藤まつりの
舞台である憩いの公園

【資料4】 古い町並み好き必見！

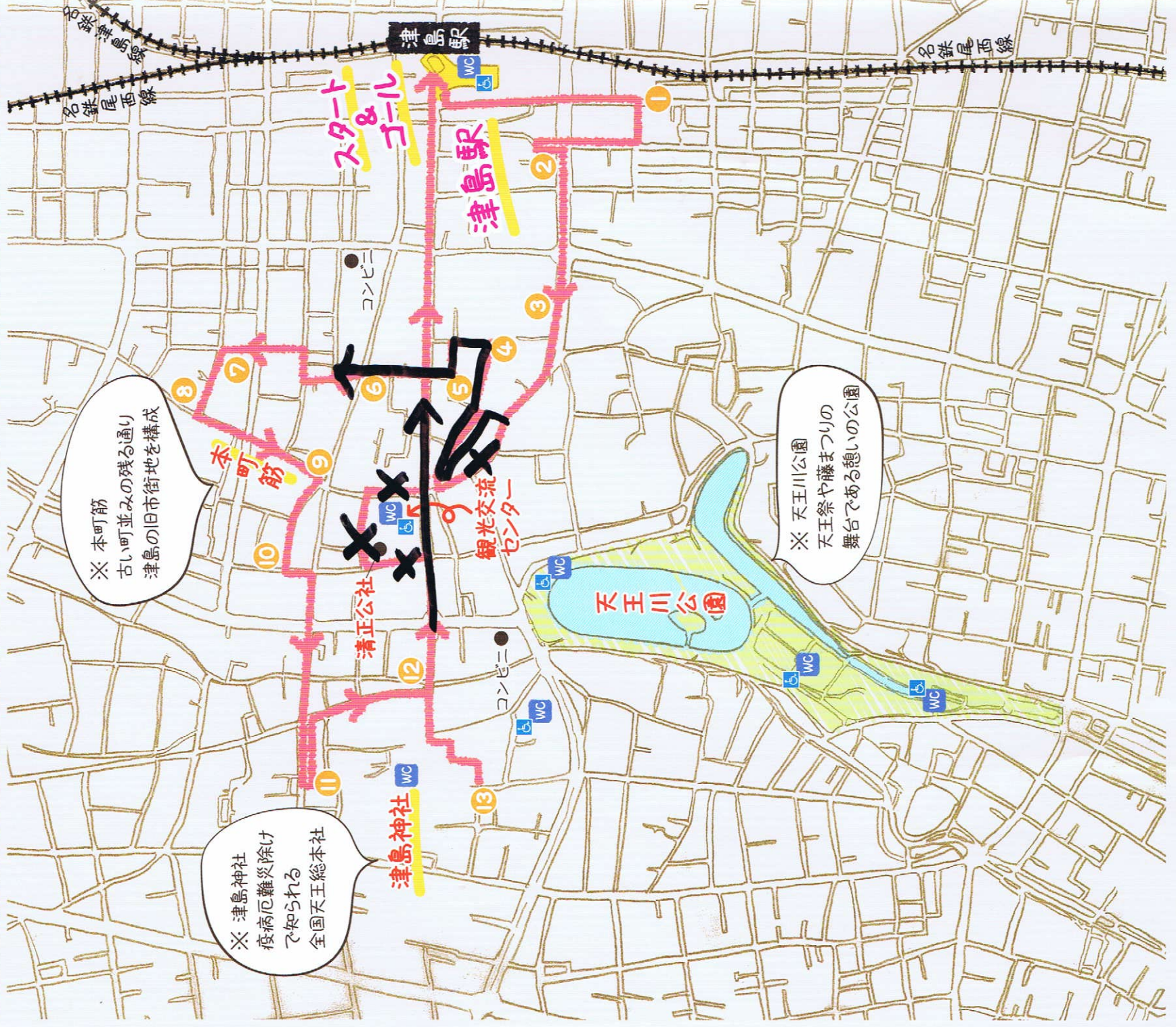


<p>1 齋竹</p> <p>天王祭時各町内を 潔斎する齋竹が町 境に建てられる。</p>	<p>3 4 5 9 10 齋竹</p> <p>天王祭時各町内を 潔斎する齋竹が町 境に建てられる。</p>
<p>2 町家</p> <p>“稚児門”がある町家。 建物は江戸末期の物です。屋根 神様が祭られています。</p>	<p>7 車河戸</p> <p>これぞ!! 舞台裏。 天王まつりを 仕組む</p> <p>天王祭りの舞台裏が最もみら れる車河戸。</p>
<p>6 稚児門</p> <p>天王祭の稚児門。 瑞泉寺にあるものは扁額がか かっている。</p>	<p>12 津島神社 南門 (正門)</p> <p>津島神社の南門・正門。</p>
<p>8 稚児が歩くルート</p> <p>稚児打廻しの際に稚児行列が 通る</p>	<p>11 津島神社の 参拝ルート</p> <p>津島神社の正面からの参拝 ルート。</p>
<p>13 津島神社 楼門</p> <p>津島神社東門。 稚児打廻しでは 稚児行列が通る。</p>	<p>14 清正公社</p> <p>加藤清正を奉る。 鬼祭りという祭り があった。</p>



10 深い!? 尾張津島秋まつりの山車蔵ツアー

尾張津島秋まつりで人々を魅了し続ける山車が眠る10の山車蔵をめぐるツアーー!!
中にいる山車を観れたあなたはラッキーー!



【資料4】お元氣な方 想像力豊かで オススメ

山車蔵ツアー

1 朝日町の山車蔵

2 小中切の山車蔵

10の山車蔵の中でも最大級の大きさ!!

3 大土社
「今市場祭」

4 池之堂の山車蔵

5 懸屋町の山車蔵

6 布屋町の山車蔵

裏側に神社がある。

7 米之座の山車蔵

8 北町の山車蔵

9 市神社
「七切祭」

10 高屋敷の山車蔵

扉の前に小さな社がある。

11 中之町の山車蔵

12 馬場町の山車蔵 + 大銀杏

津島最大級の山車が眠っている。

※少し遠いですが上之町にも山車蔵があります!

13 居森社
「向島祭」

このほかにも津島には山車蔵が...

扉に工夫がされている。側に神社あり。

※通常山車蔵は閉まっています。



11

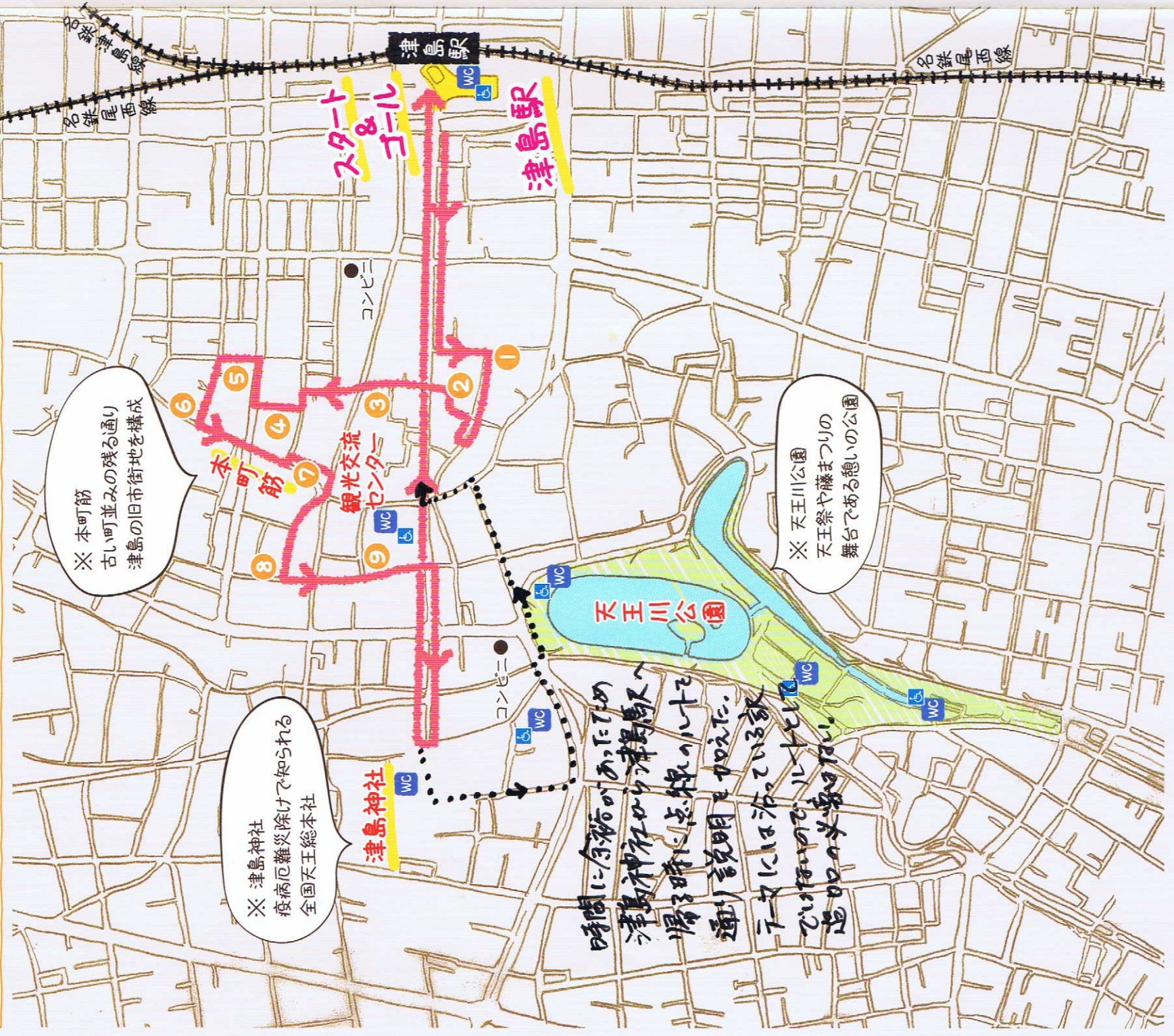
面構えが面白い七七の山車蔵を巡る



山車祭りが好きなら!
建物に刻まれた歴史や文化を
見抜ける人!!

【資料4】

山車からくりが盛んな愛知にあつて実は山車の宝庫である津島!
山車蔵が醸し出す地域の誇りを感じに行こう!!



1 池町山車蔵



秋祭り市神社の祭礼「七切祭」の山車の山車蔵。からくりは唐子の遊び。両脇の唐子2体が蓮台を回し、中央の唐子は左手で逆立ちをして、右手に持ったばちで釘を打ち鳴らす。シンブルで男らしい黒。黒一色の蔵。

2 麩屋町山車蔵



秋祭り市神社の祭礼「七切祭」の山車の山車蔵。湯取神子のからくり。中央の神子人形が舞いを舞い、箆を持った神子人形が湯を箆でまき散らす。湯立神事を行う。釜から湯に見立てた紙ふぶきがわき上がる仕掛け。

3 布屋町山車蔵



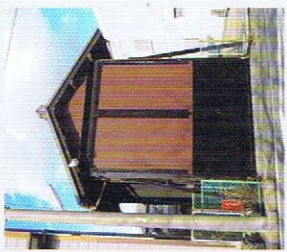
秋祭り市神社の祭礼「七切祭」の山車の山車蔵。えびす・大黒天の舞のからくり。恵比寿と大黒天の間答があり、恵比寿が鯛を釣り、大黒天が打出の小槌を振りおろすと、宝袋から宝船が現れる仕掛け。南面はしんがの基礎。蔵の向かいの町屋も素蔵。

4 良王神社



小路わきにある
たなずまい。
良王君ゆかりの
神社。

5 米之座の山車蔵



秋祭り市神社の祭礼「七切祭」の山車の山車蔵。からくりは高砂と神官。神官の舞をしていた神官が宝船に早変わりするからくり。

6 北町の山車蔵



秋祭り市神社の祭礼「七切祭」の山車の山車蔵。からくりは唐子遊び。唐子2体がハンドルを回すと蓮台が上昇し、中央の唐子が天井に下げられた太鼓をばちで打つ。もう1体の唐子は蓮台の前で太鼓に合わせ「チヤツリ」を鳴らす。

7 市神社



七切山車の氏神。
秋祭りの際、市神社に七切の山車が集まる。

3つの社

9 清正公社



清正の武勇伝にちなむ市指定無形民俗文化財の鬼祭という祭りが伝わる。加藤清正が幼少の頃寄寓していた叔父の家があったと伝わる地に加藤清正の徳を偲んで建てられた神社。加藤清正公遺跡の碑。(津島市祖先の遺産)あり。

8 高屋敷山車蔵

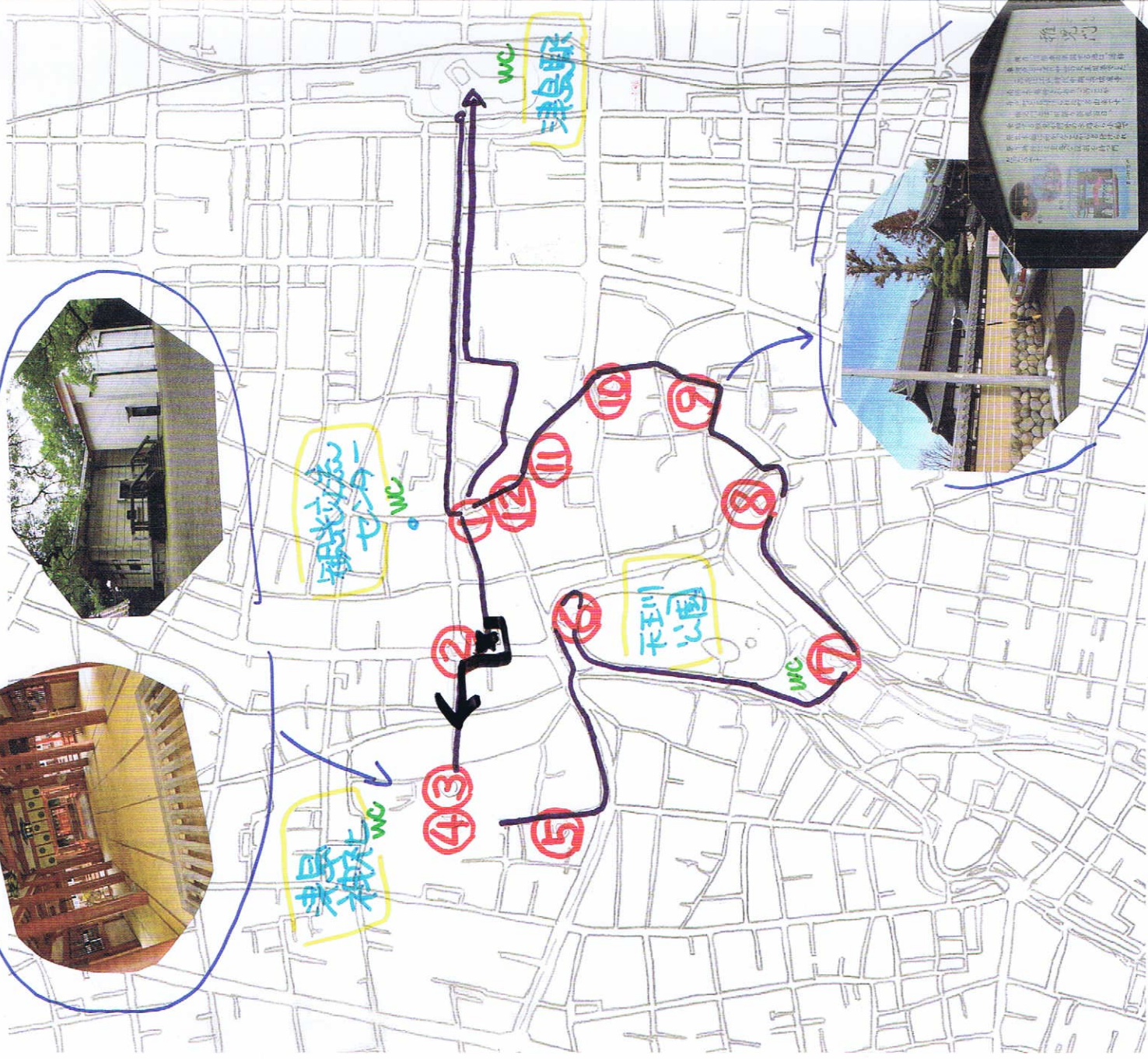
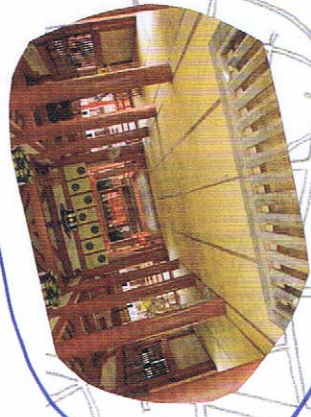


蔵の
向かいに
車切の跡

【実際に歩いたルート図】

歴史ある神事3種と最近30年
 蘇まりの四季を楽しめ
 『津島の四太ま』の舞台ウラを
 巡ります。

まつり好きの人
 便脚な人



めぐみ:K, やまもとけんじ, つつみやすし 作成

つり舞台めぐり



① 堀下神社(井戸)
 津島神社にまつるに隣に
 土に築く社。ゆき「通拝所」
 と呼ぶ。まは。



④ 稚虫打廻し(稚虫)
 天王祭、宵祭の前夜に行
 神事「稚虫打廻し」を
 行う舞台。



⑦ 稲まつり
 春の稲まつりの会景。水鏡が
 あり、稲の木陰で夏ごと
 祭ります。



⑩ 道路元標
 津島の地図をつくる際の
 中心点。まつりから始まる?

② 池原の交差点
 かつては天王川の川筋でした。
 今は、鉄まつりの山車の
 乗りやがらぐり海神を
 この場所で行います。

③ おみと境内
 旧暦二日一日に行われる祭り。燃える
 大花明が、この境内をめぐります。

⑤ 居森社
 餅まりの際、向島(島原町)
 中野町・上野町の3地区の
 山車が集まりまは。



⑥ 車河戸
 天王祭の準備やまつり後の
 提灯点灯、参り込みなどの
 舞台です。全国津いとも
 風景は見るに値します。



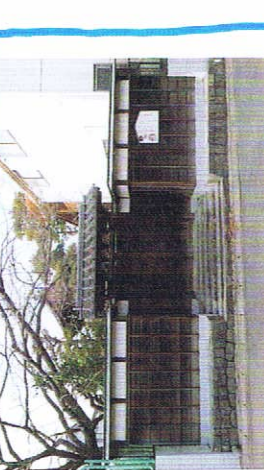
⑪ 坂口の井戸
 津島の生活の源。本町筋
 おひまの井戸です。



⑧ 御成所(天王巻)
 天王祭の時、毎神体からおみ
 渡御のお成所、ゆは
 御成所と呼ばれます。



⑨ 瑞泉寺・稚虫門
 津島山家七首字の一つである
 大徳の菩提寺。神事(おみ)
 池子「稚虫打廻し」に引き継ぎ
 天王祭の主役を演じます。



⑫ 稲神社
 稲道
 上稲道と
 下稲道の
 合点。





13 天王川の川筋と津島湊へむがしうしまを想う旅へ

【資料4】 オススメ

想像力豊かな人!

10 天王川北堤の天王橋と御旅所 大正7年頃
参考：天王橋の欄干 明治45年(1912) ※津島市立図書館蔵

12 昔の川筋をしのばせる 津島神社の石垣
津島神社の堀から水路を偲ぶ。
※ 津島神社 疫病厄難災除けで知られる 全国天王総本社

13 大銀杏 昔の川岸
昔の天王社のお旅所。この辺りまで川筋だった。

14 旧天王川
このあたりがどん詰まりであり材木屋があった。現在道になつていない、向島排水場あたり。

15 川筋、津島原風景を伝える町なみ(寺町等)
新堀川の堤防。昔ながらの津島の景観を偲ばせる。

16 本町筋
本町筋の蛇行は天王川の自然堤防に基づく。

4 川筋前の瑞泉寺 稚児門
昔はこのあたりまで船を寄せていた。ここから稚児が船に乗った。昔はベネチアのようなだった!?

1 東十王堂
今市場の十王堂。

2 津島代官所
江戸時代に代官所があったとか。

3 ヨネ・ノグチ生家
英米で活躍した郷土出身の詩人の生家。

5 何百年と変わらない 車河戸
天王川は姿を変えたが、天王川の車河戸は古地図の頃から変わっていない。

6 左岸の堤防
車河戸から御旅所へ向かう天王川左岸の堤防の道。

7 車河戸の祭り屋台
車河戸の屋台島に浮かぶ祭り屋台。

8 猿尾・東堤を眺む
猿尾は天王川の突き出した堤防のこと。

9 津島湊と番所あと
昔の津島湊の名残と港の番所の跡。

10 御旅所

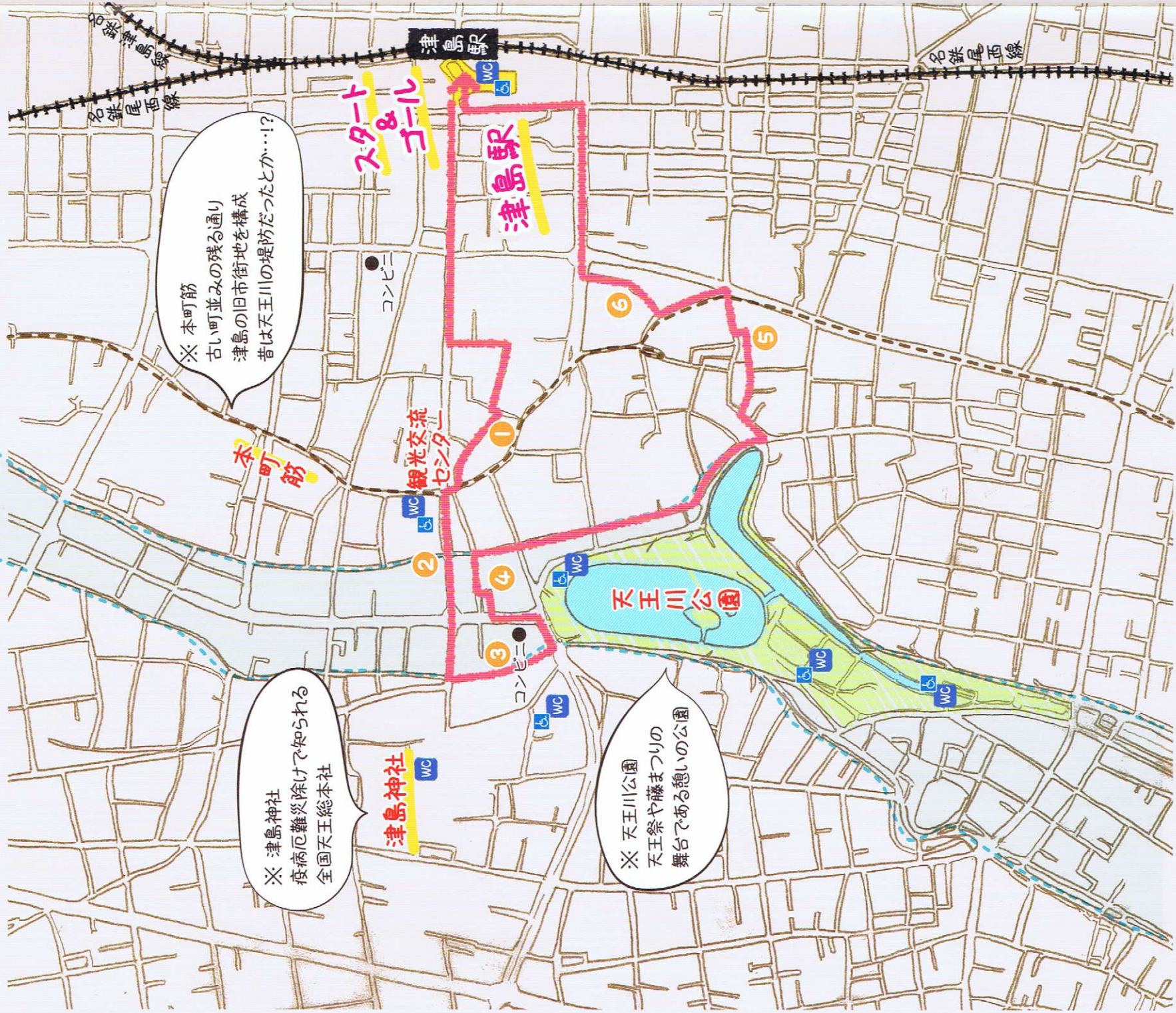
17 蔵の道
蔵の道と呼ばれる古いまぢ筋蔵が多い。

18 本町筋の家、渡邊家、屋根神様
本町筋の商家の一例。稚児門や屋根神様を持つ。

19 宝泉寺
浄土宗西山禅林寺派。山内に子供の病気を癒す地蔵がある。

14 天王川の古い堤がいにしめく表通り(高い)と裏通り(低い)の家並み

「町方衆」と「地方衆」のくらしを比べてみよう...

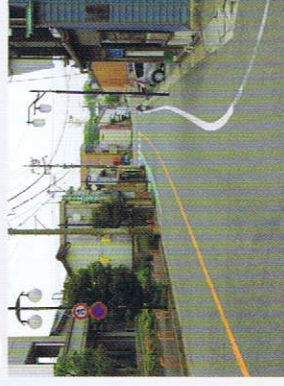


1 坂道 (蔽の道)



蔽が多く立ち並ぶ。坂になつてい表通り(本町筋)より1メートル以上低い道。

2 天王通り



坂になつている。

4 坂道(金町〜橋詰)



西へ坂になつている。
旧天王川の中へ入つていく。
北側のマンションは、かつての
芝居小屋「巴座」
北から見ると西へ下がっているこ
とがわかる。

5 小路 坂道



ゆるやかな坂になつている。
狭い道!!
古い民家が並ぶ。

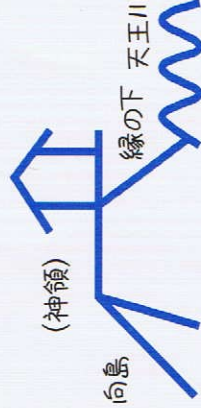
オススメ

地形マニアの方
「ブラリ」町歩き好きの方

3 浦方町の縁の下



浦方町と池須の南との高低差がわかる。縁の下とは...?



6 百体通り



旧津島の「中島」から次第に低くなる。
百体寺があったとされる。ゆるやかな坂になつている。

作成：津島小路めぐりマップ策定部
佐藤信良 高木 山田香織 永井直樹